

## JPCERT/CC

## コンピュータ緊急対応センター

## インターネット利用者からの報告に基づいて、コンピュータセキュリティインシデントに対応する組織



[www.jpCERT.or.jp](http://www.jpCERT.or.jp)

## 問い合わせ先

## JPCERT/CC

[info@jpCERT.or.jp](mailto:info@jpCERT.or.jp)

03-5575-7762

03-5575-7764

## ■ 組織概要

JPCERT/CC は、インターネットを介して発生するコンピュータセキュリティインシデントに係わる報告に基づいて、システム運用管理の視点から関係者間の調整を中立・公平な立場で行い、ネットワークセキュリティ対策の参考となる情報を提供している非政府組織である。1992年頃より有志によるボランティア活動を始め、JEPG/IP（インターネット技術計画委員会）のセキュリティイタスクフォースの活動を経て、1996年10月に営利を目的としない民間団体として正式発足した。

1998年には、CSIRT（Computer Security Incident Response Team）の

ための国際フォーラムである FIRST（Forum of Incident Response and Security Teams）に加盟して、海外の関係機関との連携や調整の役割を担っている。現在の組織は、総会と運営委員会を設置して活動している。

## ■ 活動内容

1. コンピュータセキュリティインシデントに係わる報告の受付、対応の支援
  2. 受領した報告に基づく情報提供
    - (1) 国内にて共通に発生する可能性のある問題の回避策や対策の緊急報告
    - (2) ネットワークセキュリティ関連情報の抜粋レポート（週次にて発行）
    - (3) 運用管理の留意点をまとめた技術メモ
    - (4) 統計情報、活動概要など
- なお、犯人捜査や個々の組織に対するシステムコンサルティングは行っていない。（JPCERT/CC事務局）

## CKP

## サイバー関西プロジェクト

## 関西を拠点に、先進的なインターネット技術の開発・実証実験を進める産官学共同コンソーシアム

サイバー関西プロジェクト（CKP）は、1996年の結成以来、先進的なインターネット技術の研究開発、実証実験の実施、技術の商用化に向けた試験運用、さらに地域社会におけるインターネット技術の利用促進などを行ってきた。2002年4月からは、Phase-IVとして新たな2年間のプロジ

[www.ckp.jp](http://www.ckp.jp)

## 問い合わせ先

## CKP

[info@ckp.jp](mailto:info@ckp.jp)

06-4803-5572

06-4803-5574

ェクトをスタートした。

CKPでは、JGN、WIDE Internetなどと相互接続するとともに、海外のインターネット開発プロジェクトとも MoU partnershipを締結することで世界中のインターネット研究組織との広帯域接続性を確保している。このネットワーク環境を活かし、IPv6を基盤とするネットワークの構築を進めるとともに、ダークファイバーを利用したギガビットイーサネットやPOS接続など、より広帯域な接続形態を追求しつつ、先端的な実証実験に取り組んでいる。

そして、Phase-IVでは、(1) 広帯域性を活かしたアプリケーションの探求、(2) 通信と放送の融合、という技術開発の2つ

の柱を中心に、ネットワーク層技術からアプリケーション層技術まで、積極的な技術開発に取り組んでいく。また、大規模な放送サービスをインターネット上で実現するための要素技術の確立をめざし、既存の放送基盤において、インターネットサービスを展開するための基本的な調査研究を実施する。

技術移転と広報活動にも積極的に取り組んでいる。自主的なワークショップの開催、実証実験を通じたメンバー内への技術移転、国内関連会議でのセッション参加・運営を行うことにより、メンバーの外への技術移転も積極的に行っていく。従来どおり雑誌などへの寄稿で活動紹介を行うとともに、メディアでの露出に向けて努力することで、政府関係者や一般大衆へのCKP活動の周知を図っていく予定である。

（熊谷誠治 株式会社電通国際情報サービス）



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)